

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第31週(7月31日～8月6日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	1	0.01	0.00		12	ヘルパンギーナ	111	1.54	2.28	↘
2	RSウイルス感染症	2	0.03	-		13	麻疹 2	3	0.04	0.04	
3	咽頭結膜熱	58	0.81	0.70	↘	14	流行性耳下腺炎	57	0.79	1.16	↗
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	52	0.72	0.50	↘	15	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.04	
5	感染性胃腸炎	259	3.60	2.79	↗	16	流行性角結膜炎	26	1.37	1.63	↘
6	水痘	52	0.72	0.88	↗	17	細菌性髄膜炎	1	0.05	0.00	
7	手足口病	32	0.44	3.48	↗	18	無菌性髄膜炎	8	0.38	0.49	
8	伝染性紅斑	27	0.38	0.26	↗	19	マイコプラズマ肺炎	21	1.00	0.13	↑
9	突発性発しん	52	0.72	0.85	↗	20	クラミジア肺炎 3	0	0.00	0.00	
10	百日咳	1	0.01	0.02		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.01							

マイコプラズマ肺炎 急増(9件 21件)

「過去5年間の同時期平均(定点あたり)報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。

- 1 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 2 成人麻疹を除く。
- 3 オウム病を除く。

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	↗	↔
↓	↘	↘	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

- | | |
|-----------|----------------|
| 一類感染症 | 発生なし |
| 二類感染症 | 発生なし |
| 三類感染症 | 腸管出血性大腸菌感染症 4件 |
| 四類感染症 | レジオネラ症 1件 |
| 五類感染症(全数) | 発生なし |